

【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	東北財務局長
【提出日】	平成25年 2月18日
【会社名】	株式会社ジー・テイスト
【英訳名】	G.taste Co.,Ltd
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 稲吉 史泰
【本店の所在の場所】	仙台市宮城野区榴岡二丁目 2番10号
【電話番号】	022(762)8540
【事務連絡者氏名】	執行役員管理本部長 岩崎 友也
【最寄りの連絡場所】	仙台市宮城野区榴岡二丁目 2番10号
【電話番号】	022(762)8540
【事務連絡者氏名】	執行役員管理本部長 岩崎 友也
【届出の対象とした募集有価証券の種類】	新株予約権付社債
【届出の対象とした募集金額】	その他の者に対する割当
	第 6 回無担保転換社債型新株予約権付社債 392,000,000円
	第 7 回無担保転換社債型新株予約権付社債 392,000,000円
	第 8 回無担保転換社債型新株予約権付社債 392,000,000円
	総計 1,176,000,000円
【安定操作に関する事項】	該当事項はありません
【縦覧に供する場所】	株式会社大阪証券取引所 (大阪府中央区北浜一丁目 8 番16号)

1 【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成25年2月15日付で提出いたしました有価証券届出書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 証券情報

募集又は売出しに関する特別記載事項

- 1 当社普通株式に係る公開買付けについて

第3 第三者割当の場合の特記事項

- 3 発行条件に関する事項

第三部 追完情報

1. 事業等のリスクについて

有利子負債・借入金利

3 【訂正箇所】

訂正箇所は_を付して表示しております。

第一部【証券情報】

【募集又は売出しに関する特別記載事項】

- 1 当社普通株式に係る公開買付けについて

（訂正前）

後記「第3 第三者割当の場合の特記事項 1 割当予定先の状況 c 割当予定先の選定理由」記載のとおり当社の発行済株式総数の44.32%を所有する親会社である株式会社ジー・コミュニケーションは、同社のスポンサー選定及びこれに伴う同社の株式の異動に際して、当社の株主に対してその所有する株券等を売却する機会を提供するため、当社の発行済普通株式の全てについて買付予定数に上限及び下限を設定することなく、当社普通株式1株につき31円の価格で、平成25年2月18日から平成25年3月15日までの間、公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）を実施することを平成25年2月15日付で決定し、公表しました。

当社は、平成25年2月15日に開催された当社取締役会において、（ ）本公開買付けにおける買付け等の価格が当社普通株式の市場価格から大幅なディスカウントを行った金額となることから、本公開買付けについて中立の立場をとることとし、また、（ ）上記の点に加えて、当該買付け等の価格は、ジー・コミュニケーショングループ（後記「第3 第三者割当の場合の特記事項 1 割当予定先の状況 c 割当予定先の選定理由」におけると同様の意味を有するものとする。）のスポンサーとなる割当予定先による評価を踏まえ、既存株主を含む関係者との協議及び調整に基づき決定された価格であること、並びに当社において、本公開買付けにおける買付け等の価格に関する第三者機関の算定書を取得していないことから、本公開買付けにおける買付け等の価格の妥当性についても意見を留保し、また、本公開買付けへの応募については株主の判断に委ねることを決議いたしました。

（訂正後）

後記「第3 第三者割当の場合の特記事項 1 割当予定先の状況 c 割当予定先の選定理由」記載のとおり当社の発行済株式総数の44.32%を所有する親会社である株式会社ジー・コミュニケーションは、同社のスポンサー選定及びこれに伴う同社の株式の異動に際して、当社の株主に対してその所有する株券等を売却する機会を提供するため、当社の発行済普通株式、当社第1回新株予約権（以下「第1回新株予約権」といいます。）及び当社第1回無担保転換社債型新株予約権付社債（以下「第1回新株予約権付社債」といいます。）の全てについて買付予定数に上限及び下限を設定することなく、当社普通株式1株につき31円、第1回新株予約権1個につき1円、第1回新株予約権付社債1個につき4,339,241円の価格で、平成25年2月18日から平成25年3月15日までの間、公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）を実施することを平成25年2月15日付で決定し、公表しました。

当社は、平成25年2月15日に開催された当社取締役会において、（ ）本公開買付けにおける買付け等の価格が当社普通株式の市場価格から大幅なディスカウントを行った金額となること、第1回新株予約権については買付け等の価格を1円としていること、第1回新株予約権付社債については額面金額から大幅にディスカウントした価格となることから、本公開買付けについて中立の立場をとることとし、また、（ ）上記の点に加えて、当該買付け等の価格は、ジー・コミュニケーショングループ（後記「第3 第三者割当の場合の特記事項 1 割当予定先の状況 c 割当予定先の選定理由」におけるのと同様の意味を有するものとする。）のスポンサーとなる割当予定先による評価を踏まえ、割当予定先及び株式会社ジー・コミュニケーションの既存株主を含む関係者との協議及び調整に基づき決定された価格であること、並びに当社において、本公開買付けにおける買付け等の価格に関する第三者機関の算定書を取得していないことから、本公開買付けにおける買付け等の価格の妥当性についても意見を留保し、また、本公開買付けへの応募については株主、新株予約権者及び新株予約権付社債権者の判断に委ねることを決議いたしました。

第3【第三者割当の場合の特記事項】

3【発行条件に関する事項】

（訂正前）

< 前略 >

参考までに、当該転換価額は、株式会社ジー・コミュニケーション及び割当予定先の協議の結果、本件第三者割当に係る取締役会決議日（以下「発行決議日」といいます。）の前営業日である平成25年2月14日から3か月遡った期間（平成24年12月15日から平成25年2月14日まで）の大阪証券取引所における当社株式の終値の単純平均が当社普通株式の適正な価格であると判断し、かかる平均終値に対して、10%ディスカウントした価額としております。ディスカウント率については、割当予定先との協議の結果、前述のとおり、本新株予約権付社債の価値を定量的、定性的に十分かつ総合的に検討し、本新株予約権付社債に付された本新株予約権の実質価値が本新株予約権の理論的な公正価値を大きく下回ることはない範囲内で決定したものとなります。

< 後略 >

（訂正後）

< 前略 >

参考までに、当該転換価額は、当社、株式会社ジー・コミュニケーション及び割当予定先の協議の結果、本件第三者割当に係る取締役会決議日（以下「発行決議日」といいます。）の前営業日である平成25年2月14日から3か月遡った期間（平成24年11月15日から平成25年2月14日まで）の大阪証券取引所における当社株式

の終値の単純平均が当社普通株式の適正な価格であると判断し、かかる平均終値に対して、10%ディスカウントした価額としております。ディスカウント率については、割当予定先との協議の結果、前述のとおり、本新株予約権付社債の価値を定量的、定性的に十分かつ総合的に検討し、本新株予約権付社債に付された本新株予約権の実質価値が本新株予約権の理論的な公正価値を大きく下回ることのない範囲内で決定したものといたします。

< 後略 >

第三部【追完情報】

1. 事業等のリスクについて

有利子負債・借入金利

(訂正前)

当社は、従来より店舗の建設等の設備投資資金及び事業拡大のためのM & A資金を主に金融機関からの借入で賄っており、総資産に占める有利子負債の比率が28.9%と高い水準にあります。そのため、金利が上昇した場合には、当社の業績は影響を受ける可能性があります。

< 後略 >

(訂正後)

当社は、従来より店舗の建設等の設備投資資金及び事業拡大のためのM & A資金を主に金融機関からの借入で賄っており、総資産に占める有利子負債の比率が22.66% (平成24年12月末現在)と高い水準にあります。そのため、金利が上昇した場合には、当社の業績は影響を受ける可能性があります。

< 後略 >